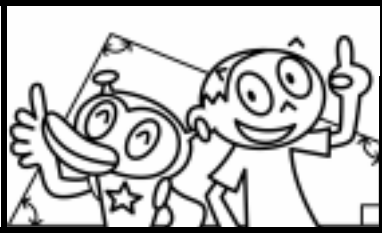


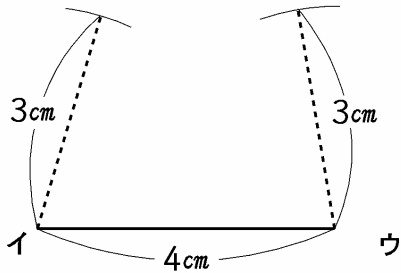
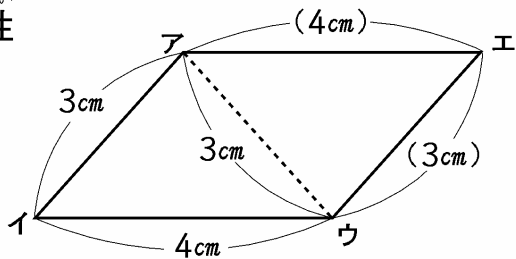
|            |   |  |
|------------|---|--|
| 算数<br>学習相談 |  | 学研教育情報資料センター<br><br>小 / 算数 / 5年 / 図形 / 合同な図形 / 理解シート |
|------------|---|--|

2つの辺と1つの対角線の長さがわかれば, <sup>ごとう</sup>合同な平行四辺形はかけるの

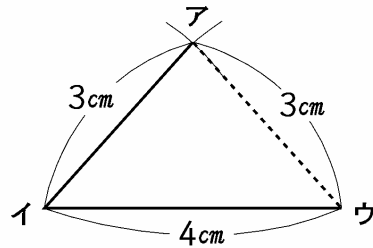


かけるよ。4つの頂点の位置が決められればかけるよ。平行四辺形の性質を使ってかくんだよ。  
2つの辺の長さ<sup>せいの</sup>と1つの対角線の長さがわかっている平行四辺形をかいてみましょう。

- ① 2つの頂点の位置が決まる。      ② 3つめの頂点の位置が決まる。

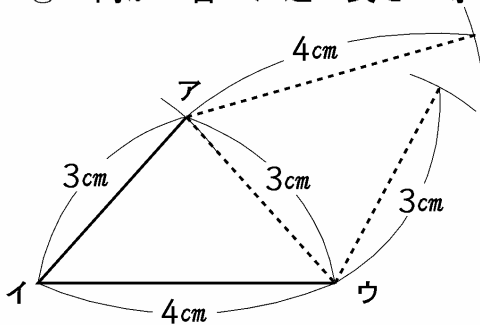


4cmの直線をひき、両はしをイ、ウとする。コンパスで、イから半径3cm、ウから半径3cmの円の一部をかく。

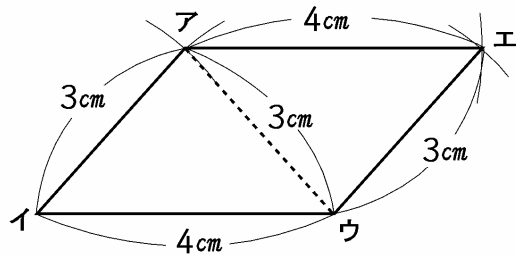


2つの円が交わった点をエとする。

- ③ 向かい合った辺の長さは等しい。      ④ 4つめの頂点の位置が決まる。



コンパスで、アから半径4cm、ウから半径3cmの円の一部をかく。



2つの円が交わった点をエとする。エとア、エとウを直線でつなぐ。